



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 9月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel. 0289-75-4021
令和2年 9月発行
文責：後藤 勝浩



★みなみ小ホームページへ

2学期を迎えて・・・

例年より短い夏休みとなりましたが、子どもたちは元気に2学期をスタートさせることができました。大きな事故やけがをせず、子どもたちが過ごすことができたのは、保護者や地域の皆様のおかげであると感謝申し上げます。

2学期が始まり1か月が経とうとしていますが、141名の児童は、授業中も休み時間も生き生きと活動しています。新しい生活様式で常にマスクを身に付ける学校生活は続きますが、教育活動も少しずつ活発にしていきたいと思えます。すべての児童にとって自己実現が図れるような教育の場が提供できるように、教職員も切磋琢磨しながら日々の指導・支援に当たっていきたく思います。コロナ禍で、例年とは違う学校行事の運営が余儀なくされる2学期となりますが、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



2学期の小中連携教育について

●1学期は一斉休業が続いたので、2学期が取組の中心となります。活動の中心となる3部会（A部会）の本校の取組の概要について紹介します。

対話力向上部会	あいさつ向上部会	達成感向上部会
<ul style="list-style-type: none"> ○話すこと・聞くことについての目標を設定する。 ○強調週間を設け、各学級で話すこと・聞くことに特に力を入れた指導をする。 ○「人の話をよく聞き、自分の言葉で伝えること」を意識した授業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○高学年を中心に、あいさつ運動を9月と12月に実施する。 ○各学級で、あいさつの意義や努力点について確認をする。 ○あいさつ強調週間を設定し、全校体制であいさつの向上に取り組む。視点をもとに各個人で目標を設定し、あいさつ強調週間終了後に振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会を重点行事として自己肯定感を育てる。 ・児童の実態に応じた目標がたてられるように支援する。 ・自分でのふりかえりを記述式と記号で行う。 ・友達や先生からの評価も加える。



さらに、元気なあいさつのできる学校に・・・

★本地区の重点課題として、「あいさつができるようになること」が挙げられています。2学期に入り、北押原地区青少年育成市民会議の役員の方々による“あいさつ運動”や本校6年生による“あいさつ運動”を展開してきました。今後も、継続して取り組むことで、さらに元気よくあいさつのできる学校を目指したいと思います。



2 学期に入ってからの学校生活の様子

校内放送で始業式

●8月17日(月)、第2学期始業式を校内放送で行いました。各教室での児童の聞く態度も素晴らしく、充実した2学期を送ることができるだろうと期待させられました。学習面では、「話す・聞く」ことに重点を置いて、2学期も指導を続けていきたいと思えます。



避難訓練【地震ショート訓練】

●9月1日(火)、地震発生を想定したショート避難訓練を実施しました。“緊急地震速報”のチャイムを鳴らし、その音を聞いて、各自が判断してその場で避難行動をとる訓練でした。ショート訓練を何回か行うことで、主体的に命を守る行動がとれるような子どもを育てていきたいと思えます。



発育測定/小児生活習慣病健診

●2学期に入り、各学年で発育測定を行いました。また、9月3日(木)、5年生が小児生活習慣病予防健診を行いました。密になるのを避けるために、工夫しながら保健関係の健診を行いました。

今後も食育とともに、健康指導にもしっかりと取り組んでまいります。



音楽やグループ学習も再開・・・

●マスクを着用し友達との距離を確保する等の対策を取りながら、小グループでの話し合いや音楽での発声や演奏も再開しました。今年度は、話し合うことで思考力や判断力を高めたり、表現する力を伸ばすことに重点を置いて授業の改善に取り組んでいきます。



教育実習生と共に学習

●今年度は、3名の教育実習生を受け入れました。本校の卒業生でもある3名は、毎日子どもたちと一緒に勉強したり遊んだり、とても一生懸命に実習に取り組みました。

教員を希望する若者が減っている現在、3名の教育実習生の情熱を感じさせる姿は、とても頼もしいものでした。将来教員となって、みなみ小に戻ってきてほしいと感じました。



工事は順調に進んでいます・・・

★トイレと給水設備の改修工事が順調に進んでいます。校舎内は、北校舎のトイレと水道がすべて使用できないので、ご来校された際、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

児童の送迎の際は、正門より出入りすることをお願いしておりますが、混雑する場面も見られますので、交通事故には十分にお気を付け願います。

